

◎ 評価対象分野・施策の方針

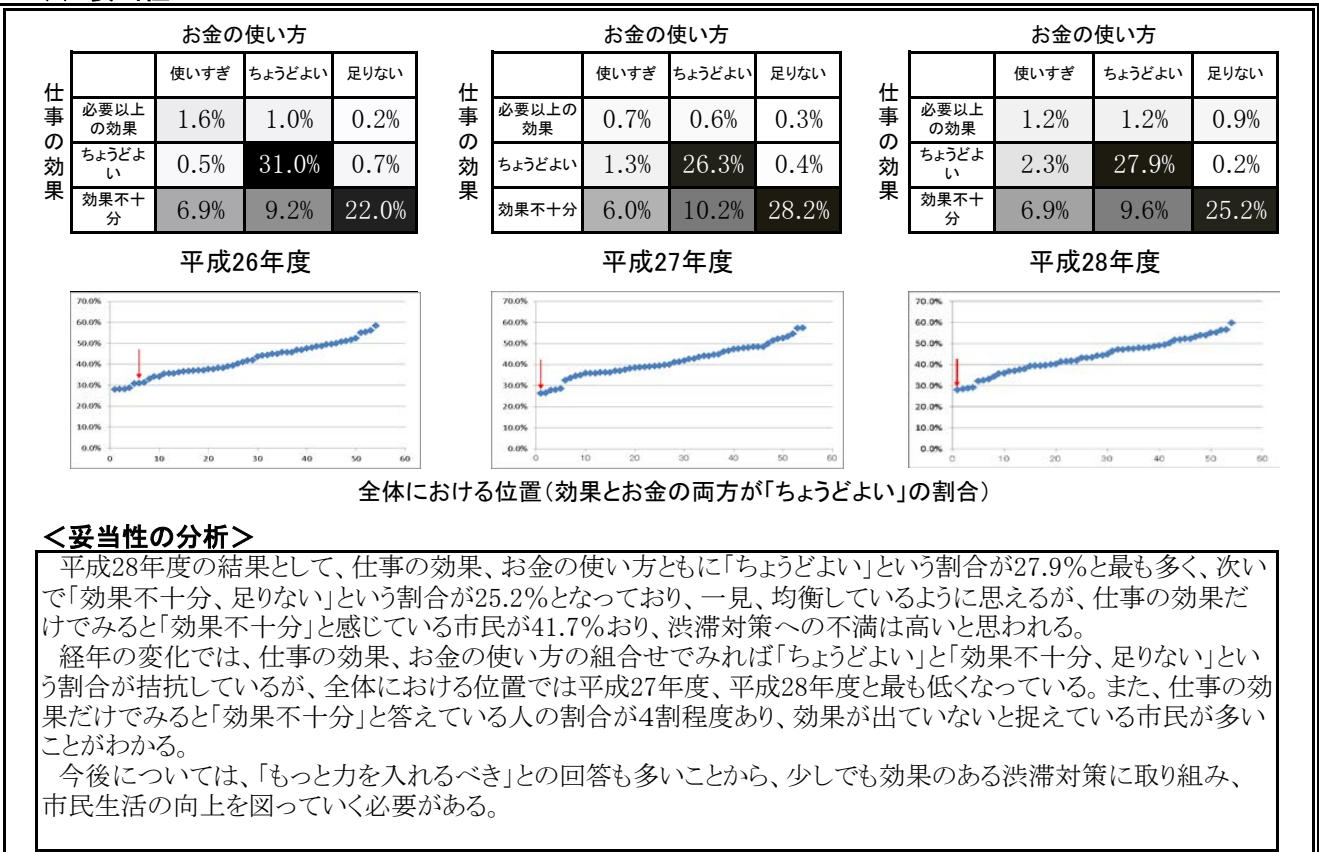
総合計画上の位置付け	分野	総合交通	施策の方針	道路・交通体系の検討
------------	----	------	-------	------------

1 市民意識調査結果

(1) 認知度

取組を知らない・わからないと答えた人の割合	平成26年度	20.2%	平成27年度	19.0%	平成28年度	19.2%	(回答者全体に占める割合)
-----------------------	--------	-------	--------	-------	--------	-------	---------------

(2) 妥当性



(3) 今後の進め方

	もっと力を入れるべき	現状のままで良い	力を入れなくて良い	無回答	全体
平成28年度	39.6%	31.4%	4.6%	24.3%	100.0%
平成27年度	42.2%	27.0%	5.6%	25.2%	100.0%
平成26年度	34.9%	32.7%	7.1%	25.3%	100.0%

2 内部評価

(1) 平成28年度の目標

- ①パークアンドライド及び鎌倉フリー環境手形の周知に努め、交通関係事業者と調整しながら、引き続き利用者数の増加を目指す。(まち-05)
- ②鎌倉市交通計画検討委員会等を開催し、鎌倉地域の地区交通計画策定に向けた検討を引き続き進めていく。(まち-06)
- ③特別委員会において、(仮称)鎌倉ロードプライシングの実施に当たり課題となっている法制面や課金方法等といった問題を一つ一つ整理し、解決を図る。(まち-06)
- ④鎌倉駅東口駅前広場の利便性向上に向けた改修を行うため、歩行者等の交通量調査及び基本設計を行う。(まち-06)

(2) 事業評価結果一覧表(網掛けは重点事業)

評価対象事業名		決算値(千円)		総事業費(千円)		職員数(人)		今後の方向性	
整理番号	事業名	平成27年度	平成28年度	平成27年度	平成28年度	平成27年度	平成28年度	事業内容	予算規模
まち-05	交通環境整備事業	2,476	4,302	18,622	20,734	2.1	2.1	b	A
まち-06	交通体系整備事業	11,712	31,303	30,164	50,082	2.4	2.4	a	A

(3) 主な実施内容

【主な実施内容】

- ①パークアンドライド及び鎌倉フリー環境手形の周知のため、国道134号沿いのパークアンドライド案内看板を架け替え、江ノ電の主要な駅に鎌倉フリー環境手形の周知ポスターを掲示した。(まち-05)
- ②鎌倉地域の地区交通計画策定に向け、鎌倉市交通計画検討委員会等を開催し、「20の施策」で位置づけている歩行者尊重道路について検討を行った。(まち-06)
- ③(仮称)鎌倉ロードプライシングの実施に当たり課題となっている法的な課題や課金方法等を特別委員会において整理した。(まち-06)
- ④鎌倉駅東口駅前広場の利便性向上に向けた改修を行うため、歩行者等の交通量調査及び交通事業者等との協議を踏まえ、基本設計を行った。(まち-06)

【実施できなかった事業とその理由等】

(4) 平成28年度の取組の評価

効率性	「目標とすべきまちの姿」の実現に向け、適切な事業費・人件費で執行できていたか	☒ 適切	☐ 要改善
妥当性	「目標とすべきまちの姿」の実現に向け、妥当(適切)な取組であったか	☒ 適切	☐ 要改善
有効性	「目標とすべきまちの姿」の実現に向け、適切な成果が得られていたか	☐ 適切	☒ 要改善
公平性	「目標とすべきまちの姿」の実現に向け、受益機会が偏っていない(適切な)取組であったか	☒ 適切	☐ 要改善

<上記評価の理由、改善を要する点の具体的内容等>

- ・パークアンドライドの利用促進に向け、寺社及び店舗から引き続き、協賛の協力を得たほか、老朽化した案内看板を架け替えた。パークアンドライド及び鎌倉フリー環境手形の利用者数は増加した。
- ・鎌倉地域における交通実態を把握するため、自動車交通量や信号現示の調査等を行ったほか、市民・来訪者等へのアンケート調査を実施した。
- ・鎌倉地域の交通渋滞の解消に向け、「鎌倉市交通計画検討委員会」を2回、同委員会専門部会を4回開催し、自動車交通の抑制策のうち、歩行者尊重道路について、平成8年に策定した「鎌倉地域の地区交通計画に関する提言」に位置づけられている歩行者尊重道路4路線と、追加する道路の有無や整備基準等を整理した。
- ・(仮称)鎌倉ロードプライシングの実施に当たり、法的な問題や課金方法等についての特別委員会を1回、特別委員会・幹事を2回開催し、課題を整理した。今後、関係省庁等との協議や確認をしながら進めていく必要があり、実現までには時間を要する。
- ・鎌倉駅東口駅前広場の利便性向上に向けた改修を行うため、歩行者等の交通量調査や関係事業者と協議を行い、基本設計を行った。

3 評価結果や市民意識調査結果をふまえ、施策の方針等としての、今後の方向性

- ・市民意識調査では、「効果不十分」と捉えている市民の割合が多い中、平成32年には横浜湘南道路及び高速横浜環状南線が開通する予定のため、鎌倉地域における交通量が変化し、交通環境に影響を与える可能性がある。このため、(仮称)鎌倉ロードプライシングの実施に向け、交通シミュレーションを行い効果を検討していくほか、関係省庁等との協議を行い、平成31年度の社会実験を目指すとともに、大船地域や深沢地域におけるパークアンドライド実施の可能性を早急に検討していく必要がある。
- ・公共交通と徒歩による観光を促し、自動車から公共交通への転換を図るため、鎌倉フリー環境手形を利用することができる交通機関の拡大を検討する。
- ・鎌倉地域の交通渋滞の解消に向け、自動車交通の抑制策を継続して検討する。
- ・鎌倉駅東口駅前広場の基本設計を踏まえ、平成32年の供用開始を目指し、工事に向けた実施設計を行う。

4 平成29年度の目標

- ①パークアンドライド及び鎌倉フリー環境手形の周知に努め、交通事業者等と調整しながら、利用者数の増加を目指すとともに、大船や深沢地域での新規パークアンドライド駐車場の設置に向けた検討を行う。
- ②鎌倉市交通計画検討委員会等を開催し、鎌倉地域の地区交通計画策定に向けた検討を引き続き進めていく。
- ③特別委員会において、(仮称)鎌倉ロードプライシングの実施に当たり課題となっている法制面や課金方法等といった問題を一つ一つ整理し、関係省庁と調整を図り、課題解決に向けて取組む。
- ④平成28年度に実施した交通実態調査の結果を踏まえ、(仮称)鎌倉ロードプライシングに向けた交通シミュレーションを行い、効果の事前検証を行う。
- ⑤鎌倉駅東口駅前広場の改修に向けた実施設計を行う。

5 主な事業における指標(目標ごとに1つ設定)

整理番号	まち-05	事業名	交通環境整備事業																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												</
------	-------	-----	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

参考 前年度外部評価結果への対応

鎌倉市民評価委員会からの指摘

課題

・交通環境の改善が一向に行われていない点が市民の評価を下げていると思われ、ロードプライシング、鎌倉フリー環境手形、新規循環バス等、事業実施につとめているが成果としては見えてこない。市民はあきらめムードになっている。ロードプライシングを実施するにあたり課題となっている法的な問題や課金方法等を検証・検討することが求められる。

・朝比奈方面におけるパークアンドライド駐車場用地について、横浜市内の民有地を現地調査しNEXCO東日本管理用通路の使用の可能性を検討とあるが、その結果が分からない。

・「目標とすべきまちの姿」にある「歩行者を優先した交通体系の構築」に関する取組が見受けられない。

指摘への対応、コメント等

交通環境の改善のためには、(仮称)鎌倉ロードプライシングが効果的であると考えているが、どの程度の効果があるのかを見極める必要がある。このため、平成28年度の交通実態調査の結果を用いて平成29年度に交通シミュレーションを行い、その効果を把握するとともに、法的課題や課金方法等について、関係省庁と協議・調整を行っていく。

朝比奈方面のパークアンドライドについては、朝比奈インターチェンジ付近での検討経過はあるが、本市としては、県道204号鎌倉金沢線の交通混雑を解消しなければ効果が見込めないと考えており、まずは交通混雑の解消に効果的な(仮称)鎌倉ロードプライシングの実現に注力していく。

自動車と歩行者が共存せざるを得ない生活道路において、歩行者の安全な通行を確保するため、自動車が歩行者を尊重し、低速で通過する道路(歩行者尊重道路)の検討を行っている。

提言

・観光客が増加する土、日は市民は身動きができない状態であり、思いきった施策が必要であるとともに、具体化が可能なところから具体化していくべきである。そして、施策によっては終わりを決めた上で、検討を進める時期が来ている。市民理解の醸成に時間を掛けてほしい。

・パークアンドライドは観光客が最も訪れるシーズンには行っていないため、効果が望めない。海水浴シーズンなどにも適用すべきである。

・市民満足度は徐々に向上している。引き続き施策コストとの効率性を考えながら施策を実行していく必要がある。

・鎌倉フリー環境手形の指標を設定すべきである。

提言に関するコメント等(総論)

鎌倉市内の交通環境の改善のためには、(仮称)鎌倉ロードプライシングやパークアンドライド等の複合的な施策の実施が望ましいと考えているが、柱となるロードプライシングの実施には十分な検討と課題の整理が必要であり、実現に時間を要している。このため、パークアンドライドの更なる利用促進を図るべく、国道134号沿いのパークアンドライド以外の駐車場の確保や鎌倉フリー環境手形の利用拡大に取り組む必要がある。特に、平成32年の横浜湘南道路及び高速横浜環状南線の開通が迫っていることから、大船、深沢地域でのパークアンドライド駐車場の開設を検討していく必要がある。

鎌倉市民評価委員会の評価

《評価できるところ》

- ・パークアンドライド及び鎌倉フリー環境手形の利用者数が増加した。
- ・ロードプライシングを実施するに当たり課題となっている法的な問題や課金方法等を検証を行った。

評価の内訳						⇒	委員会の評価
取組	↗	0	↘	1	→	7	→
効果	○	1	△	6	—	1	△

《課題》

- ・「目標とすべきまちの姿」の実現に向け、「適切な成果が得られていたか」が要改善となっているため、その理由がわかっていないのならば、しっかりと改善することが求められる。
- ・慢性的交通渋滞の緩和、という大きな目標ではなく、一年ごとに、短期間で解決できるところの絞り込みを行うことで、今、本当に必要な取組が見えるのではないかと。本当に必要な部分を見つけることが課題である。
- ・鎌倉は歩く観光都市宣言をし、自動車利用を抑制する。歩道の整備に力をいれる。歩く魅力を伝える。歩行者尊重道路について検討を行うだけでなく、具体案を示すべきである。
- ・実現までに様々な問題があること、時間を要することは理解できるが、ロードプライシングの実施のための課題の法制面や課金方法等の問題の一つ一つ整理し、解決施策についてひきつづき検討していくことが重要である。
- ・パークアンドライド及び鎌倉フリー環境手形の利用促進は引き続き行うべきであるが、交通渋滞緩和施策の十分な決め手にはなっていない。大船地域や深沢地域におけるパークアンドライド実施の可能性を早急に検討していく必要である。
- ・パークアンドライド駐車場用地について、横浜市内の民有地を現地調査も施策に結びついていない。
- ・「交通環境の改善は全く進んでいない」と多くの市民が感じている。市民の「重要度」認識は地震対策に次ぎ第2位であり根本的対応策の策定が急務である。
- ・市民満足度は徐々に向上している。ひきつづき施策コストとの効率性を考えながら施策を実行していく必要がある。
- ・取組には時間を要するということが書いてあるが、そういうことではなく、ゴールに向けて何が進んでどうなっていくかをきちんと書くべき。進捗状況がよくわからない。
- ・様々な対策を検討している事は見受けられるのだが、市が抱える問題解決にはまだまだ遠いと感じる。
- ・一昨年の評価委員会からの指摘に対し「ロードプライシングの実施に向けては、現実的な法制度や課金の技術的方法、事業費の確保、実施主体等の課題があるが、関係省庁がメンバーとなっている「鎌倉市交通計画検討委員会・特別委員会・幹事会」を通じて問題を一つずつ解決していくように努める。」とコメントしているが、それらを具体的に示し、現在どの段階にあるのか。
- ・渋滞については、鎌倉市の地形や道路形状から抜本的な対策は困難であるため、電線の地中埋設化等により歩道を確保する等、まずは歩行者の安全確保に対する取組に重点を置くべきである。
- ・一昨年の評価委員会からの指摘に対し「新規循環バスの社会実験では本格運行に向けた具体的な課題把握ができたため、それを踏まえながら交通事業者等と協議を行っていく。」とコメントしているが、具体的にどんな課題があり、交通事業者等とどのような協議をしたのか。

《提言》

- ・市民の大きな声が交通渋滞だけでなく、市民の最も多い声は「歩道の整備」ではないだろうか。安心して歩ける歩道の整備、そして安全な歩道の整備を求める。
- ・ゴールが見えない取組ゆえ、どこまで何がどう進んでいるのかわかる形で提示してほしい。
- ・公共交通についての対応を積極的に行っていくことで、車の利用を少しでも減らすことはできるかもしれない。
- ・「ロードプライシング」の可及的速やかな実現に向け注力したい。問題点・課題を明らかにしてほしい。
- ・中心市街地については歩行者安全対策を含め「電柱の地中埋設化」「交通標識の設置場所改善(かなり車両通行側に設置されている)」を実現したい。
- ・今後の対策の中で、公共交通に関わる方針が、鎌倉フリー環境手形に関する記載しかないが、それだけなのか。29年度には天気により効果は測れなかったが、江ノ電乗車の住民優先実験など取組を行っていた。

《質問》

- ・年末年始に実施の「交通規制」を他の時期にも拡大出来ないのか。出来ないとしたらその最大の理由は何か。
- ・「パークアンドライド」「環境手形」の流入車両数減少という目的に対する貢献度をどう評価しているのか。「パークアンドライド駐車場」の増設で貢献度向上はどの程度見込めるのか。観光シーズンの利用解禁は難しいのか。
- ・生活道路の渋滞は市民が公共交通機関を利用していないからではなく観光客によるものだろう。抜け道マップとして生活道路へ進出して来るのを防ぐ方策はないのか。